

まるい林産株式会社

〒693-0106 鳥根県出雲市船津町363

TEL:0853-77-5578 FAX:0853-77-6258 e-mail: marui-rinsan@icv.ne.jp

https://www.maruirinsan.com/



事業体情報はこちら

POWER OF FORESTRY

SHIMANE FORESTRY ENTITY GUIDEBOOK

MESSAGE



代表取締役
池田 滝雄

弊社は、「小規模森林所有者やその森林を取り巻く中山間地域のお役に立ちたい。」との思いから設立いたしました。出雲地域の森林は、所有者個々の所有面積が小さく、伐採搬出方法は限られますが、隣り合わせの

山林に同調いただくことにより、生産コスト軽減と立木価格アップに繋げることを目指しています。

「伐採して再造林したことで自分の森林が明るくきれいになった。」という森林所有者からの喜びの声は、従業員にも大きな励みです。



経営理念・社訓

- 集落住民や小規模森林所有者のお役に立ちたいという思いで仕事をするを大切にします。
- 伐採を通じて、地域の景観保全や今後の森林管理にも貢献します。
- 毎月の社員全員での安全ミーティング開催など、安全第一を念頭に置いて作業を進めます。

CORPORATE IDENTITY



弊社は出雲平野の南側に広がる山間地の入口付近に位置し、会社から約15km圏内の森林地帯を中心に事業展開しています。また、従業員の増に備えて会議スペースを広くしました。



社員全員による安全ミーティング

会社の特徴

当社は素材生産を主業とし、個人有林での伐採が中心で、主に木材市場や合板工場、森林組合のチップ工場向けに生産しており、枝葉等の林地残材もバイオマス燃料として山の資源を余すところなく出荷しています。平成31年に導入したフェラーバンチャザウルスロボをはじめ、高性能林業機械を積極的に導入し、作業効率と安全性を高めよう努力しています。当社の従業員は熟練した技術を持っており、安全安心な作業、とりわけクレーンを使用した支障木の吊り伐り等特殊伐採を行える技術力があります。

また、森林の資源育成や景観維持にも配慮し、森林所有者の方々に再造林を促すため、平成29年度から森林組合と「伐採と再造林の連携協定」を締結し、森林の再生にも努力しています。

当社では、自然の中で共に汗を流し、技術を高め、やる気ある人材を求めています。



伐採現場で活躍中のフェラーバンチャザウルスロボ



高性能林業機械による搬出・造材



吊り伐りによる支障木の特殊伐採作業

FEATURE



池田 昌史(41歳)

林業経験:3年
就業形態:地元

緑の担い手

- Q 林業に就業したのはなぜ?
自然の中で季節を感じながら仕事ができる。
- Q 林業に携わり学べたことや自らが成長できたことは?
季節、環境、体調によって同じ山でも、大きく変化するので、実践する前に危険予知を行い、安全作業を心掛けています。
- Q 今後、林業の技術・技能者として目指したいことは?
危険予知の感性を高め、正確な状況判断をして安全第一で作業を行う。
- Q 林業に対するこれからの夢は?
地域の皆さんに喜んでもらえる仕事をしていきたい。

待遇

- 給与等:月給制 初任給170,000円～ 昇給年1回、賞与年2回
- 諸手当:通勤手当、役職手当 ■ 勤務時間:8:00～17:00(休憩12:00～13:00)週40時間
- 休日・休暇:第2・4土曜、日曜、祝日、年末年始、会社が指定する日、年次有給休暇、私傷病休暇
- 退職金制度:中小企業退職金共済 ■ 福利厚生:忘年会等



池田 茂稔(43歳)

林業経験:8年
就業形態:地元

緑の担い手

- Q 林業に就業したのはなぜ?
他の業種を経験してきたが、結果、気付けば林業が小さい頃からの夢の仕事でした。
- Q 林業に携わり学べたことや自らが成長できたことは?
焦りや気分のムラは危険の根源。集中して作業することが大切だと学びました。
- Q 今後、林業の技術・技能者として目指したいことは?
伐倒技術、さらに重機の運転技術を向上させたい。
- Q 林業に対するこれからの夢は?
作業の省力化に努めてコスト低減を図り、利益を多く生み出すことにより社会に貢献したい。

VOICE

TREATMENT